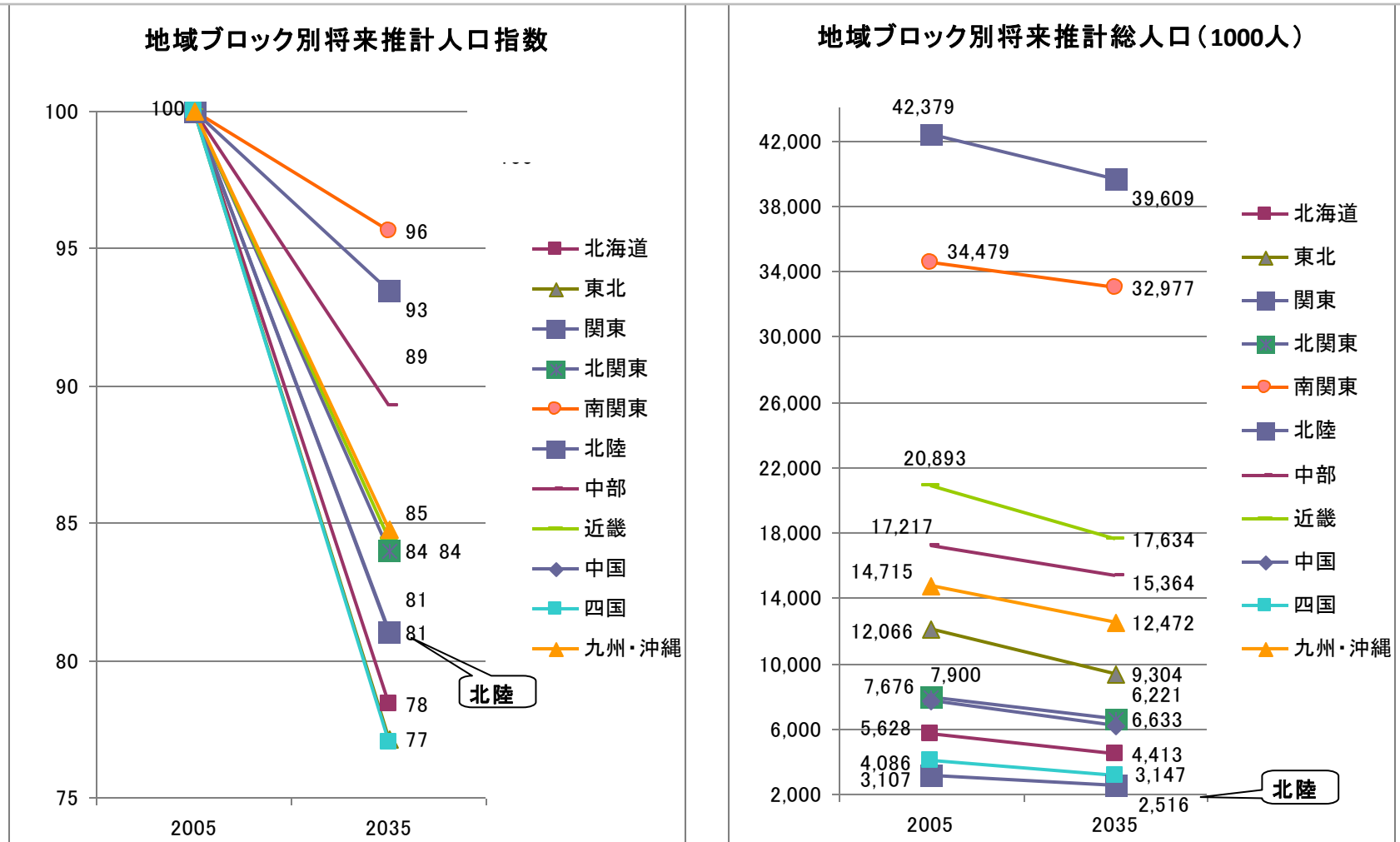
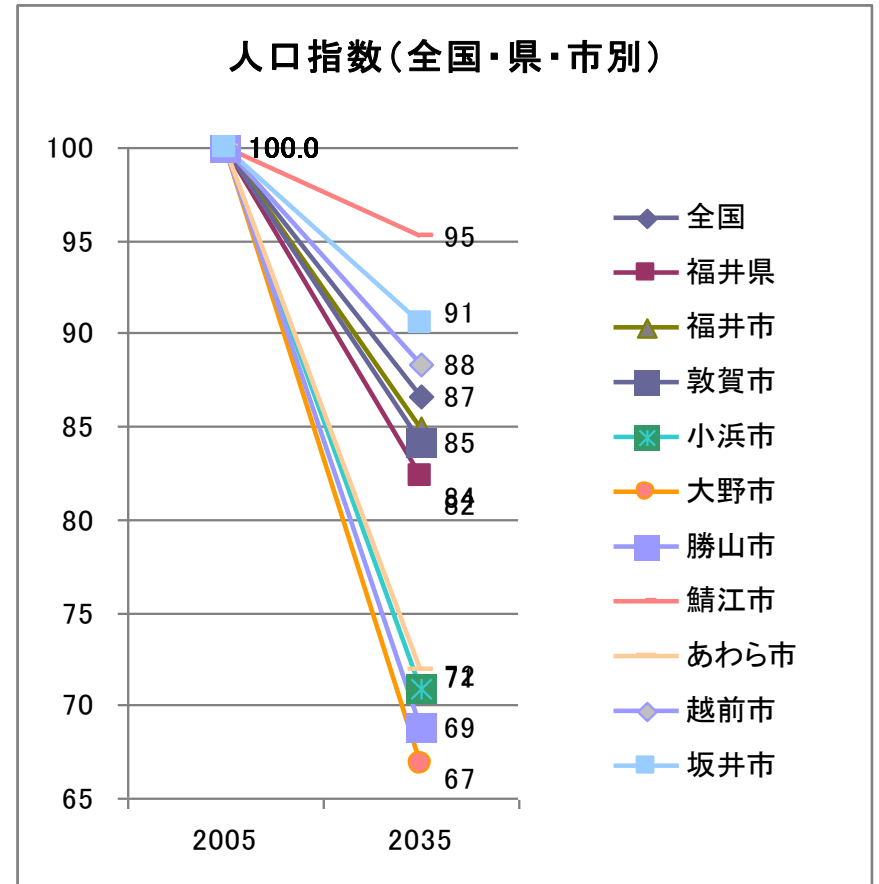
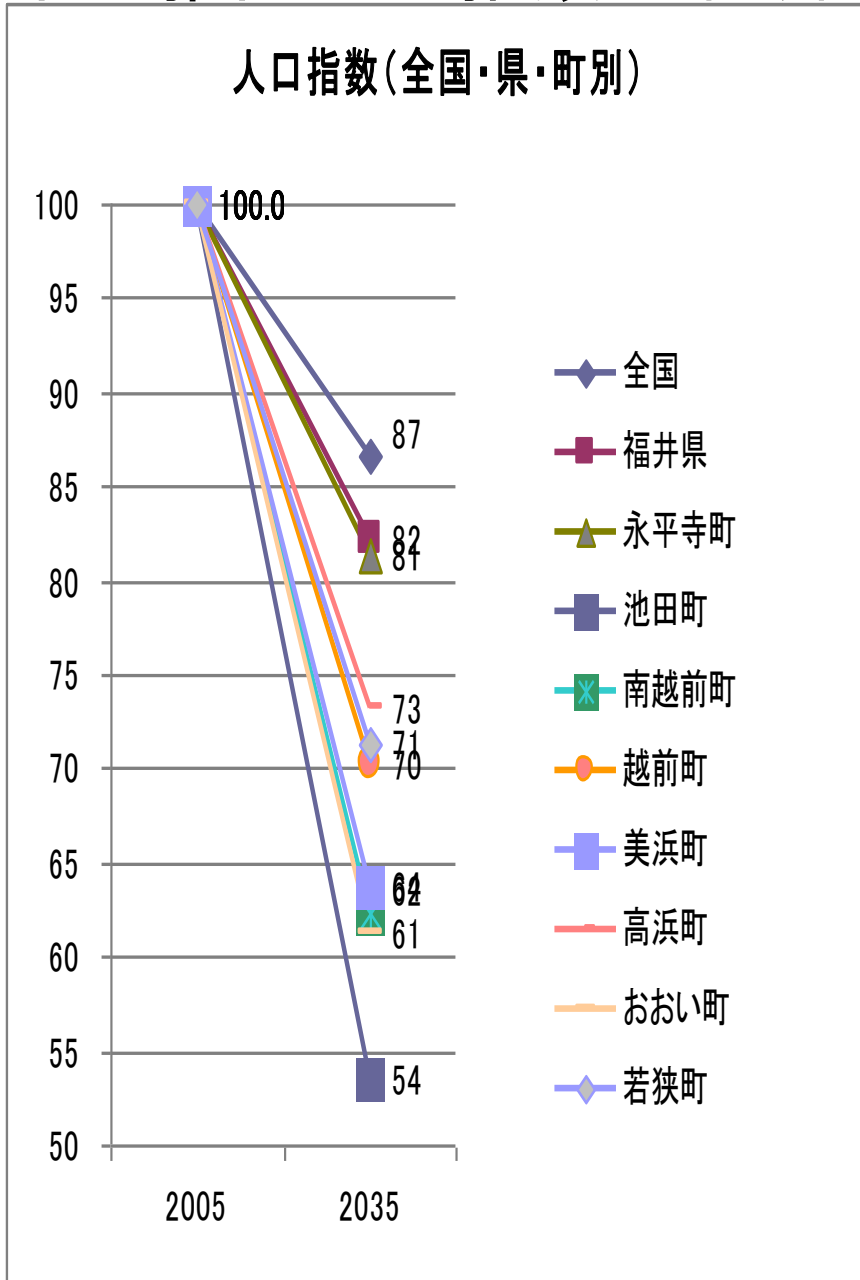


図1 将来人口推計(地域ブロック、総人口、指数、05年、35年)



(出所)社会保障・人口問題研究所「日本の都道府県別将来人口推計
(平成19年5月推計)」

図2 推計人口指数(全国、福井県、市別・町別)05年=100



(出所) 社会保障・人口問題研究所「日本の市町村別将来推計人口」(平成20年12月推計)

図3 年少人口割合の推移(05年、35年) (全国、福井県、市・町別)

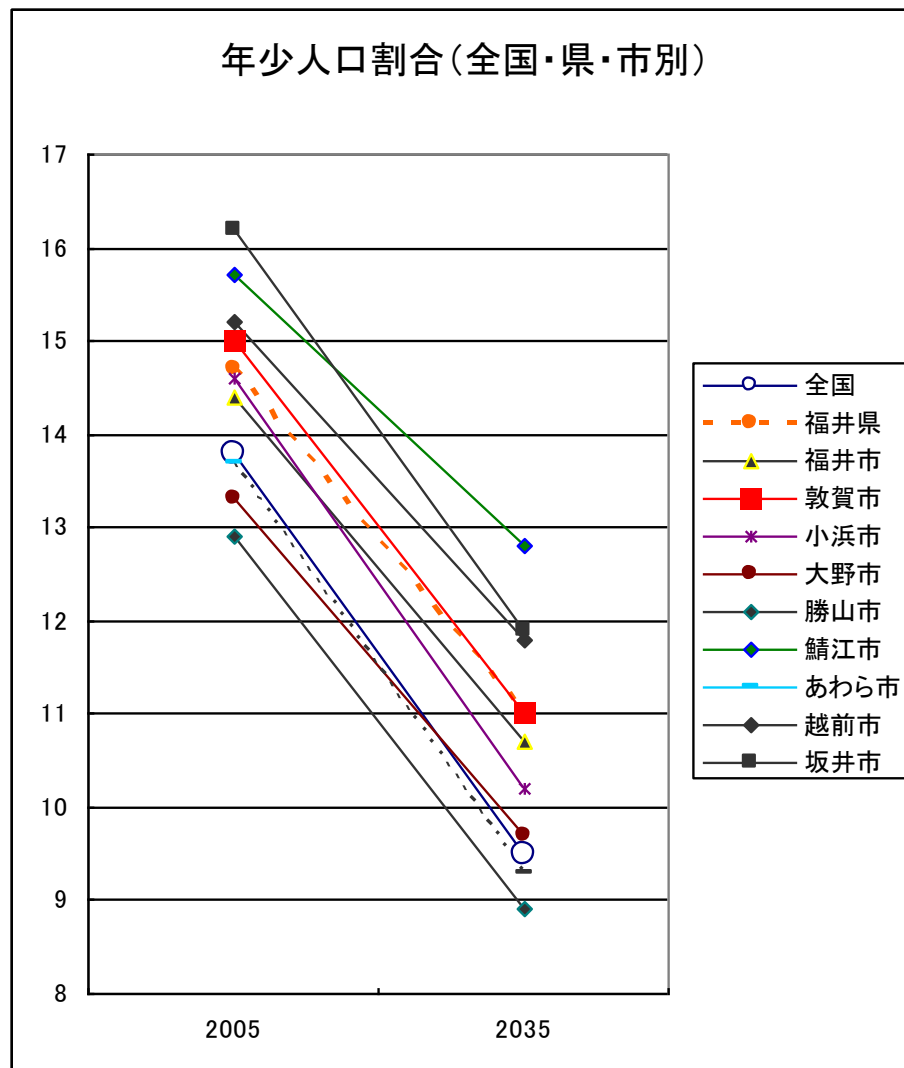
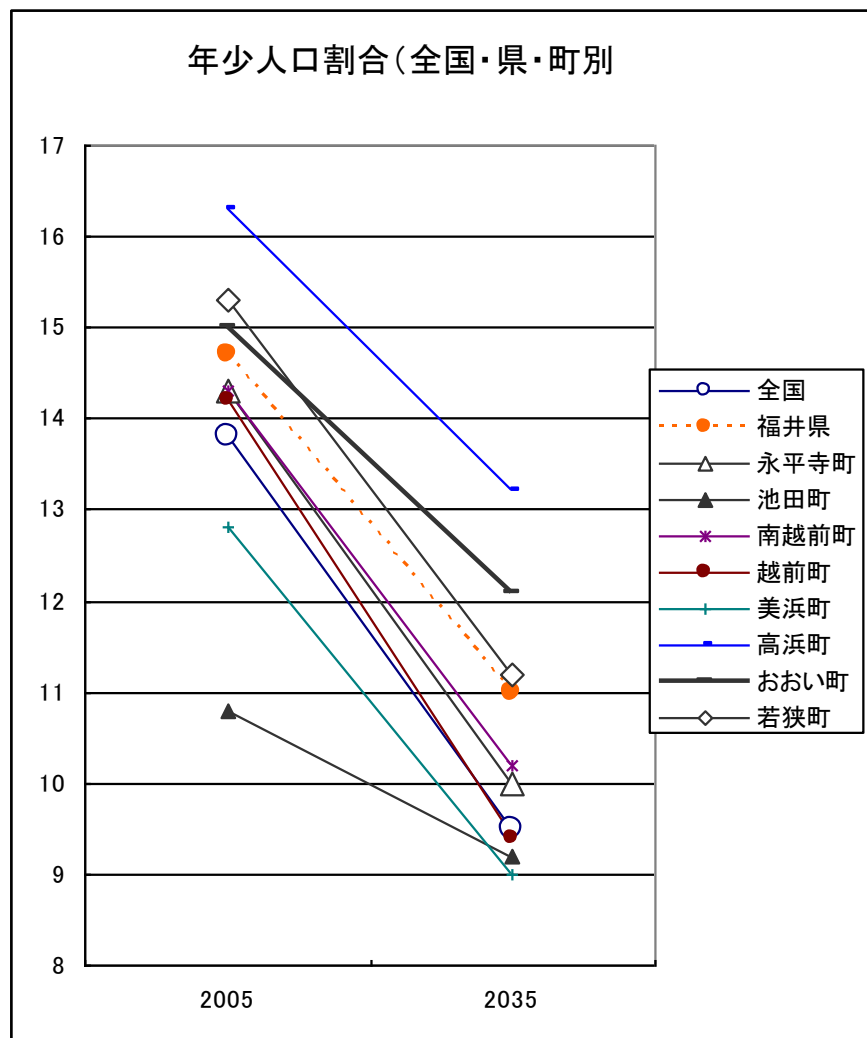
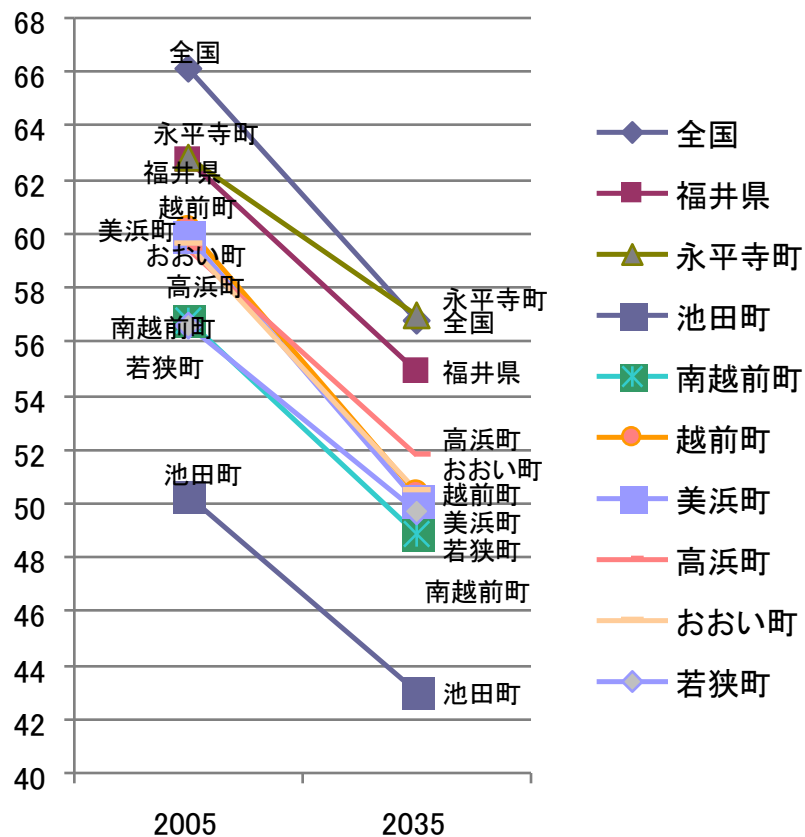


図4 生産年齢人口割合の推移 (全国、福井県、市・町別、05年、35年)

生産年齢人口割合(全国・県・町別)



生産年齢人口割合(全国・県・市別)

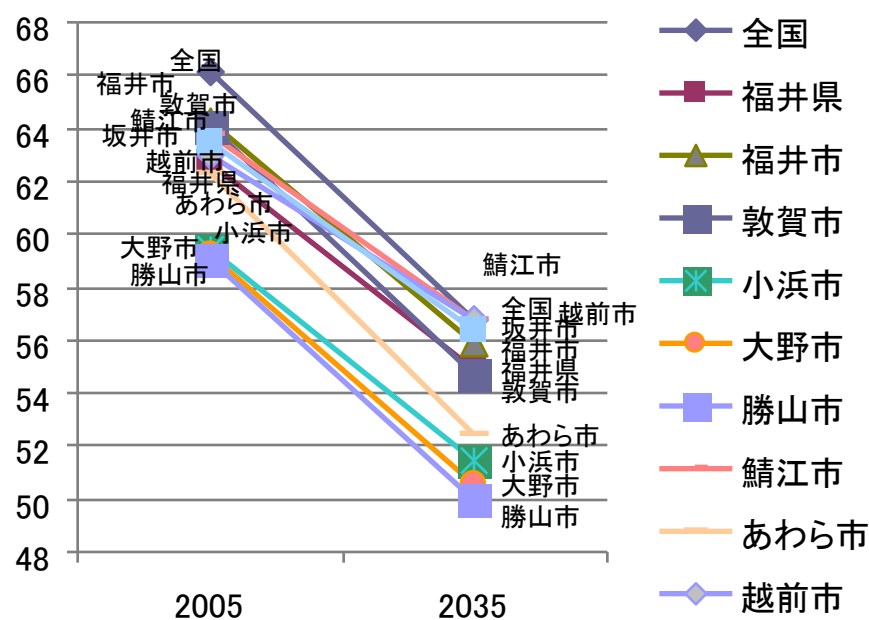
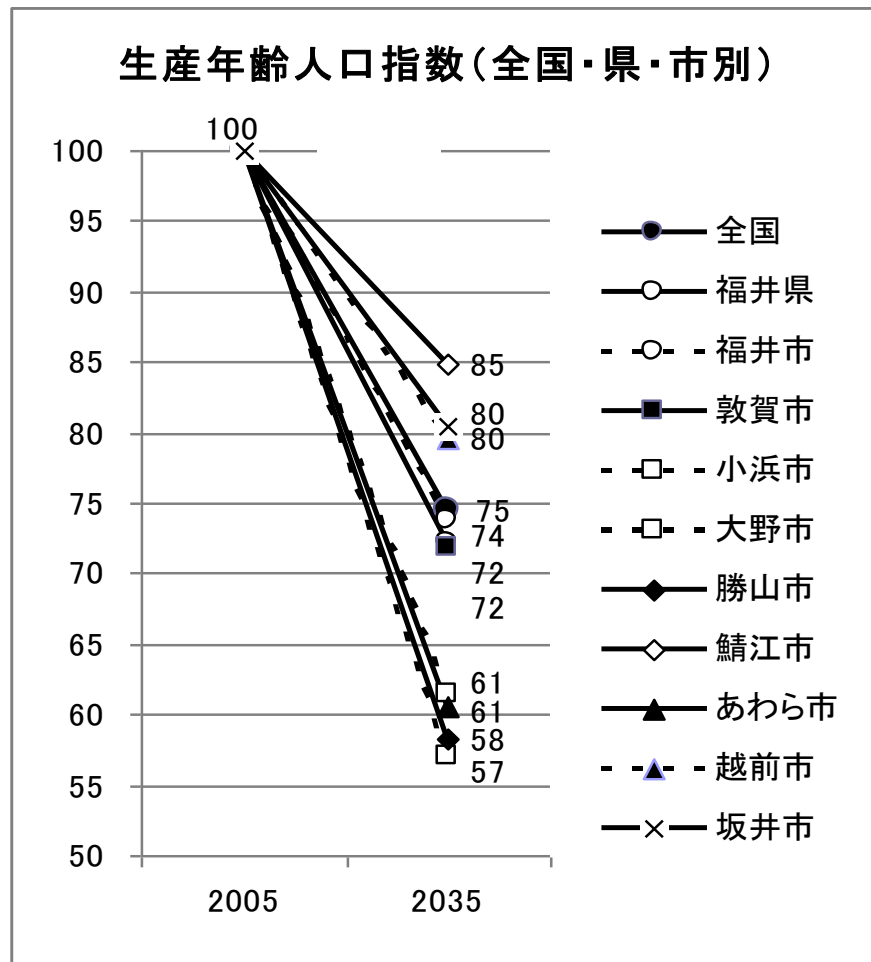
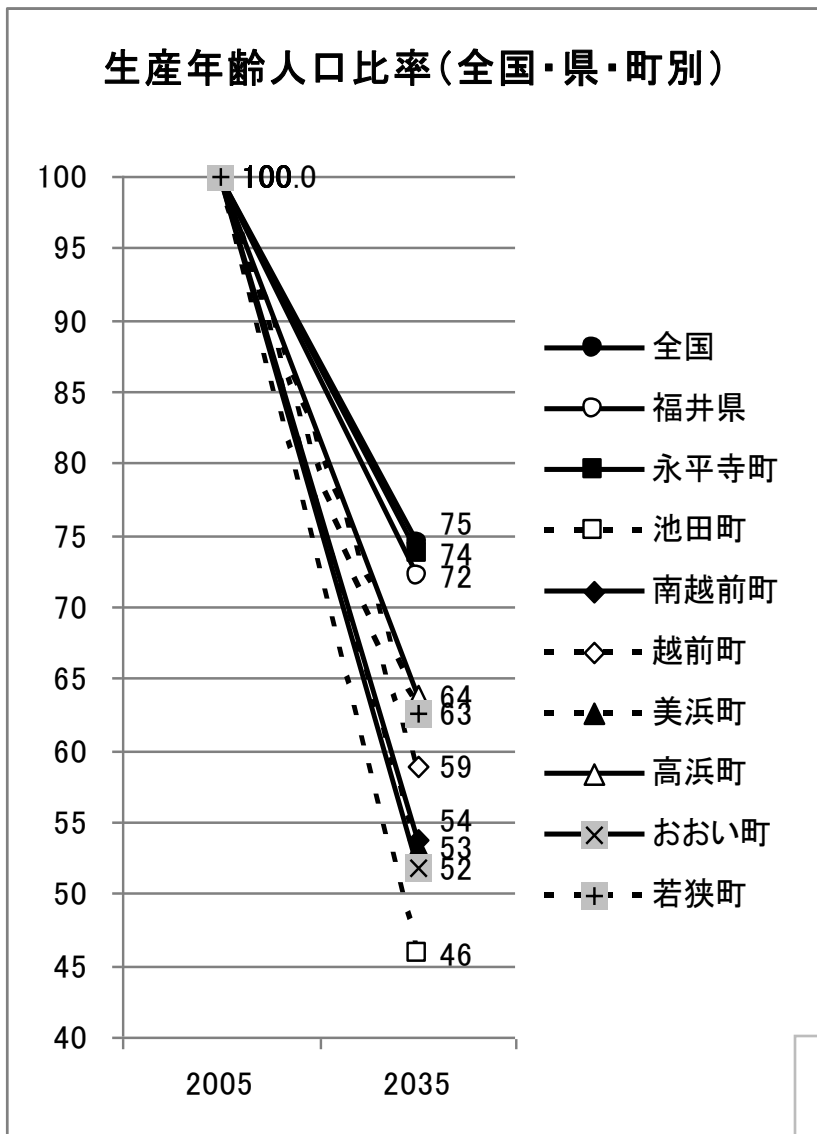
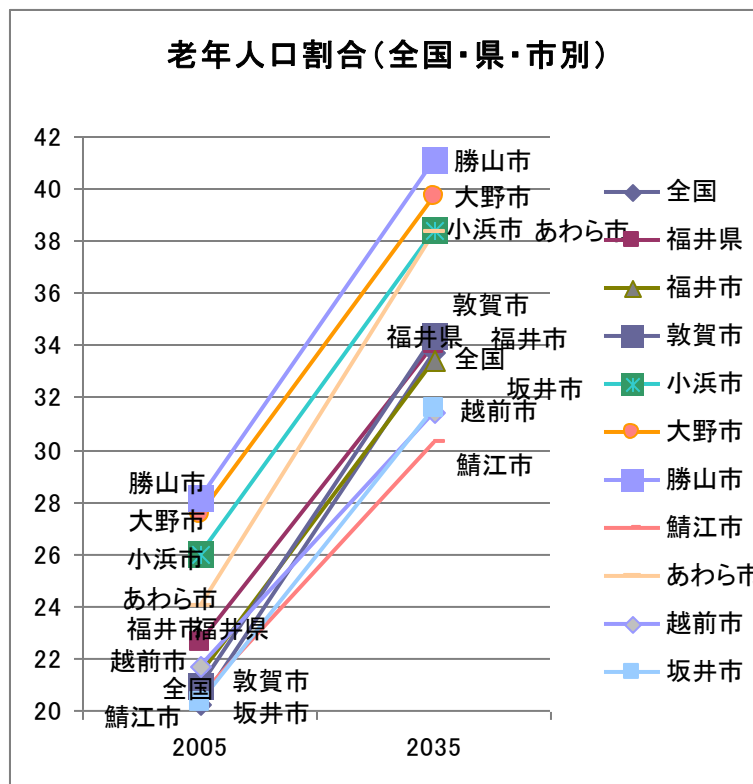
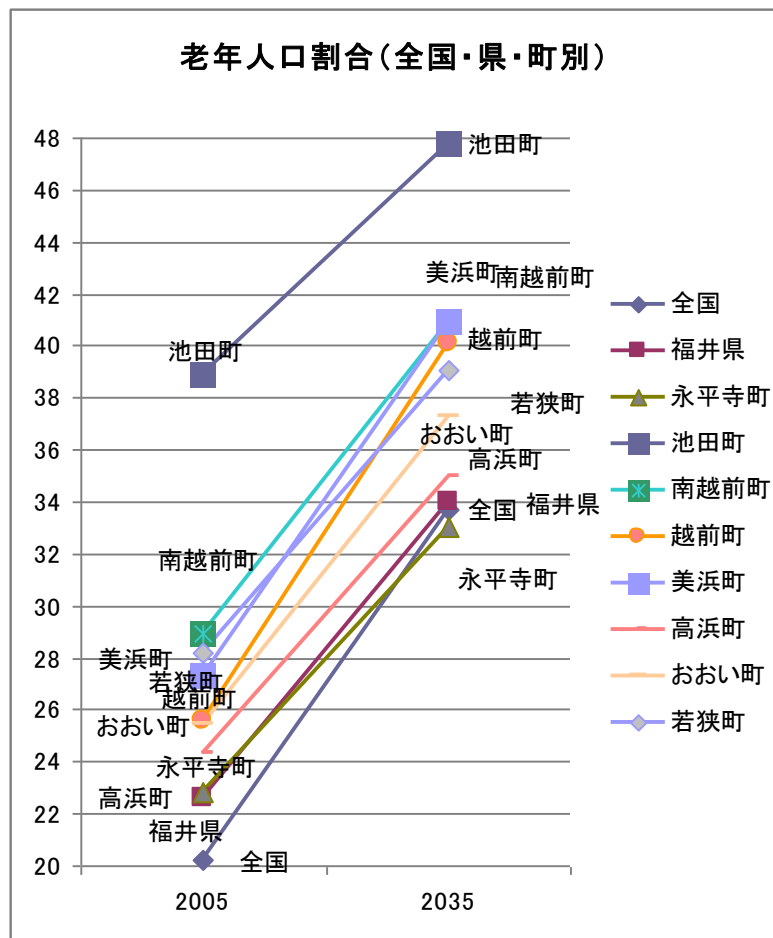


図5 生産年齢推計人口(全国、福井県、市・町別)



(出所) 社会保障・人口問題研究所「日本の市町村別将来推計人口」(平成20年12月推計)

図6 老年人口割合 (05年、35年、全国、福井県、市別・町別)



(出所) 社会保障・人口問題研究所「日本の市町村別将来推計人口」(平成20年12月推計)

図7 福井県市町別推計老年人口(指数)

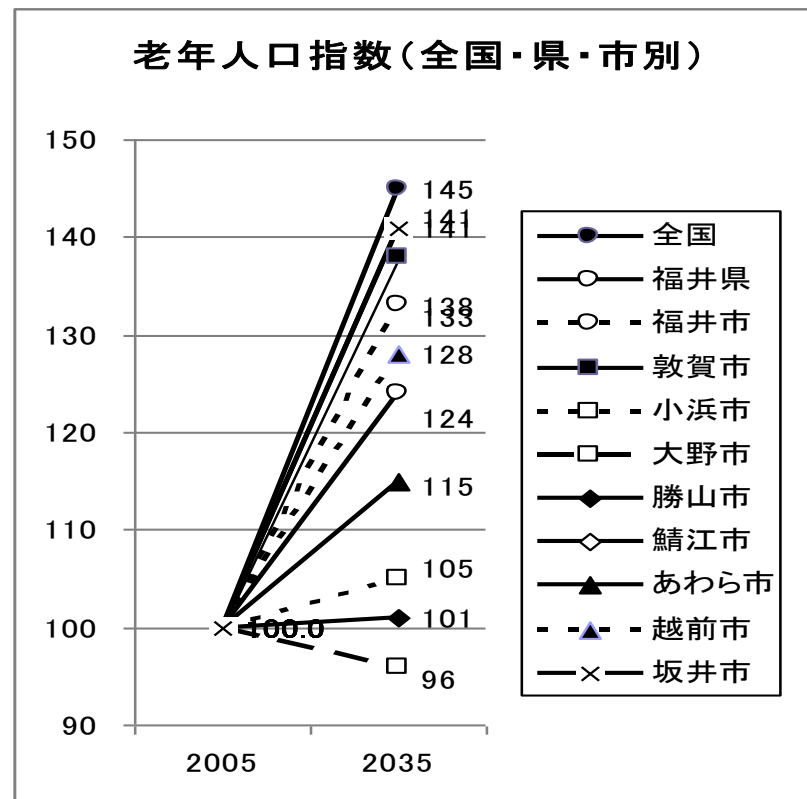
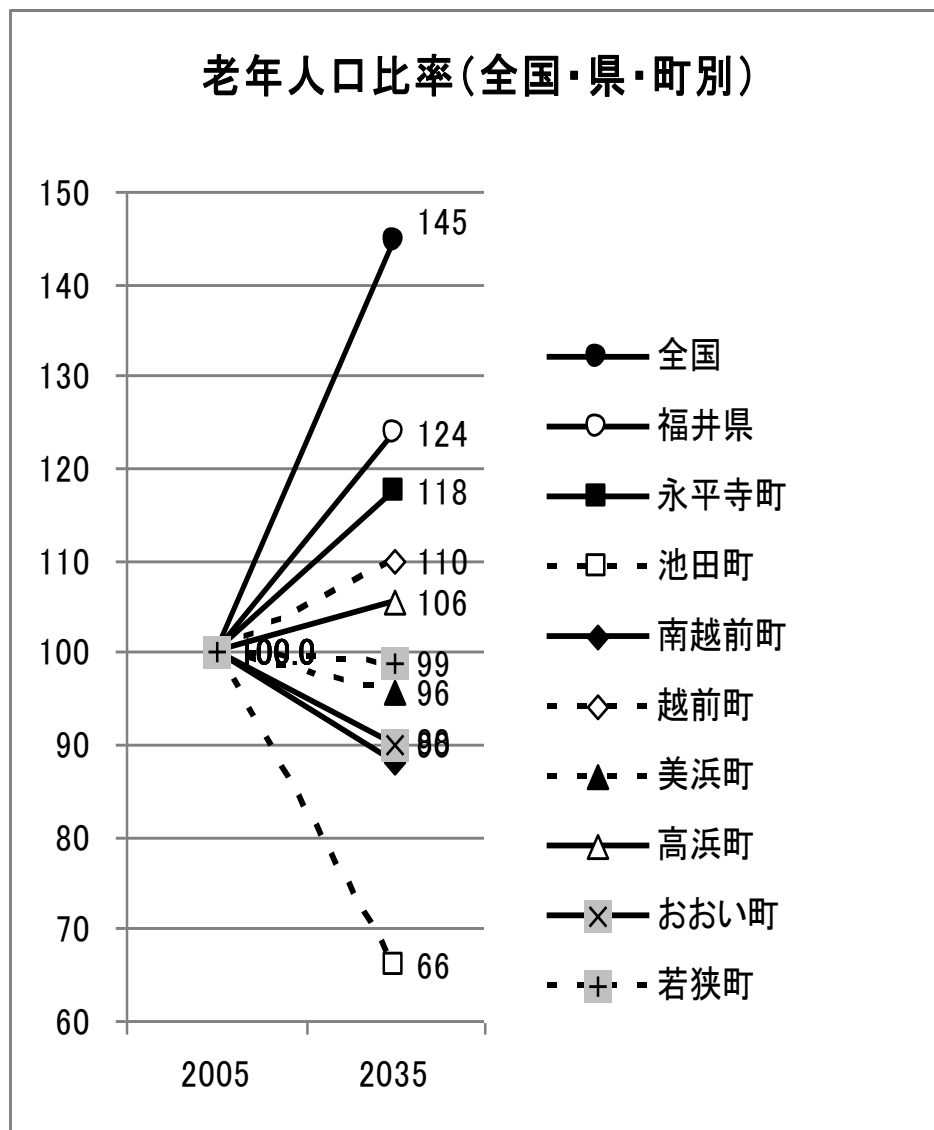


図8 65歳時点での平均余命と健康寿命

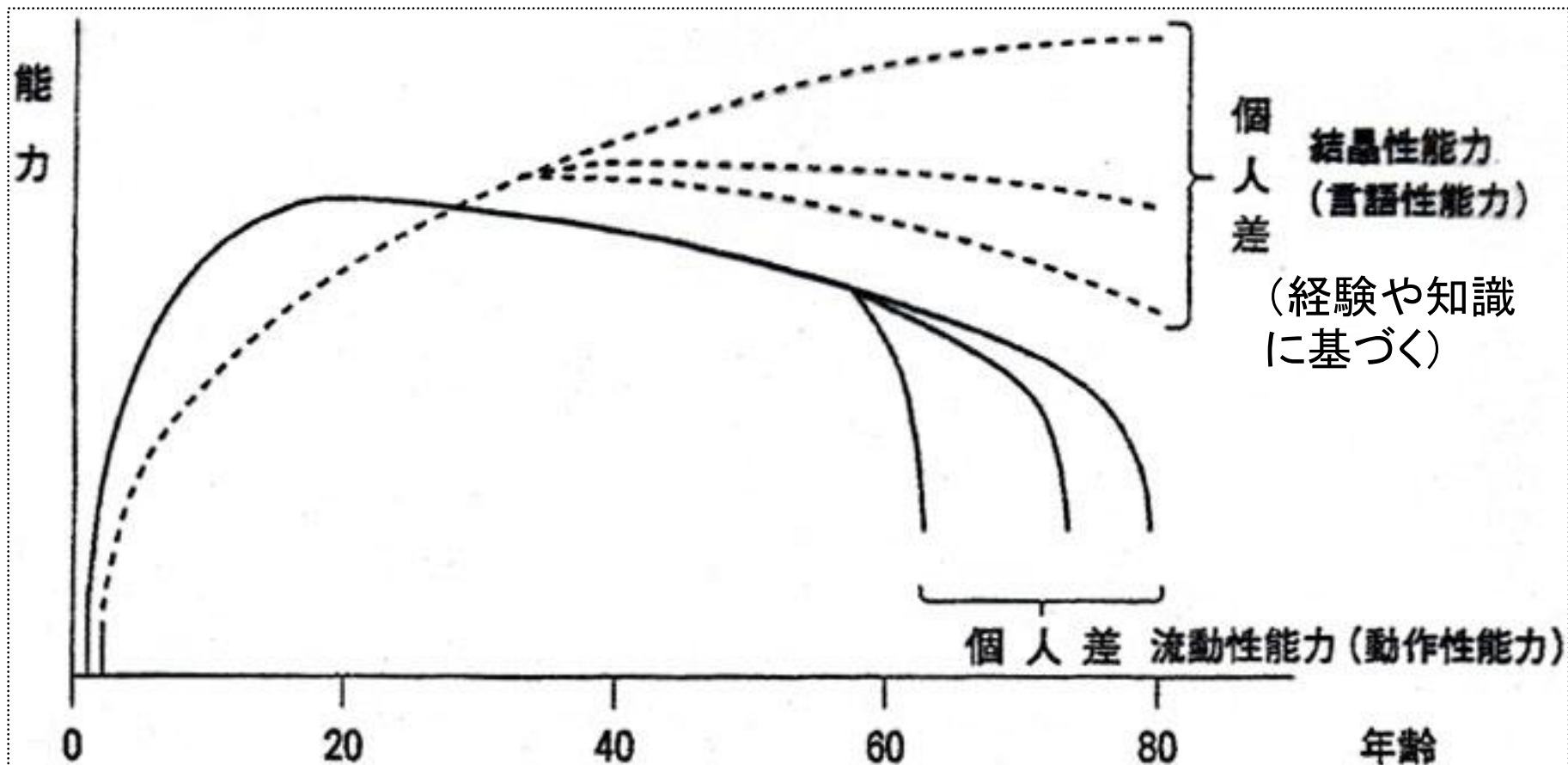
健康寿命とは、心身ともに自立し、健康的に生活できる期間のこと。
2000年にWHO(世界保健機関)が健康寿命を提唱

⇒在宅での老後生活が19年～24年(2009年平均余命から)

2004年時点 の年齢	平均余命	健康余命(＝無障 害平均余命)	要介護年数
男性、65歳	18. 21年	12.64年 (77.64歳まで)	5. 57年
女性、65歳	23. 28年	15.63年 (80.63歳まで)	7. 65年

(出所)生命保険文化センターhp

図9 年齢と人間の能力の関係(模式図)



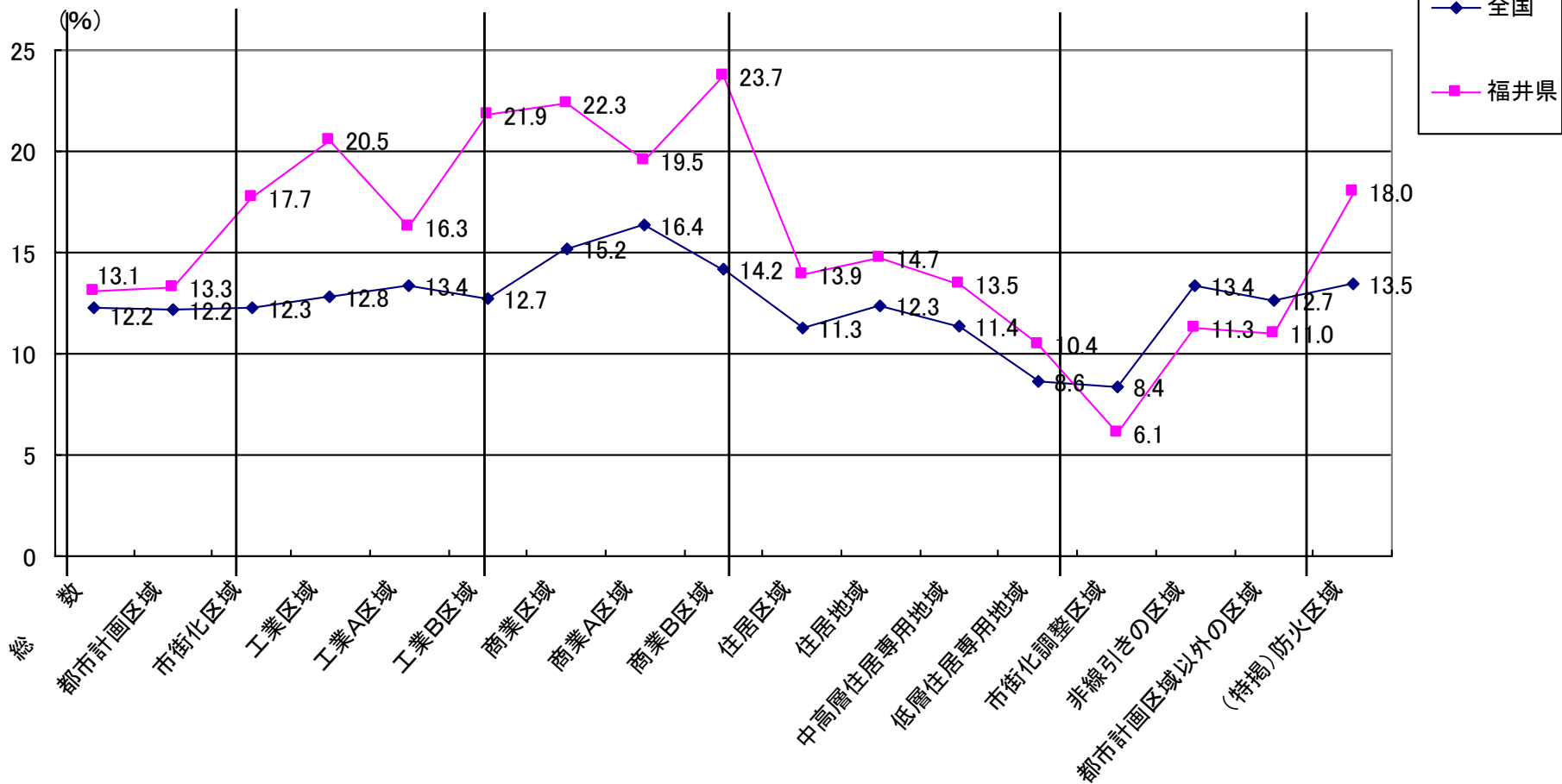
- 知的能力は高齢になってもあまり衰えない。
- 五感は少しずつ衰える。
- 機能によっては急速に低下するものもあるが、ふつうの生活には影響ない。

(出典)古瀬敏「人にやさしい住まいづくり」都市文化社

図10 空き家率(全国、福井県、都市計画区分別)

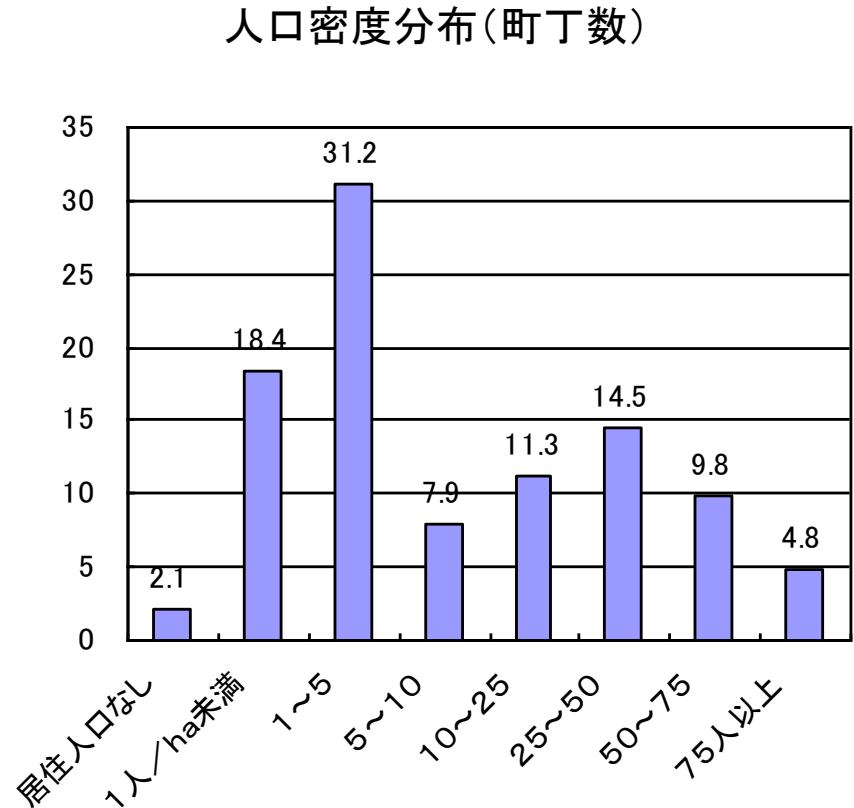
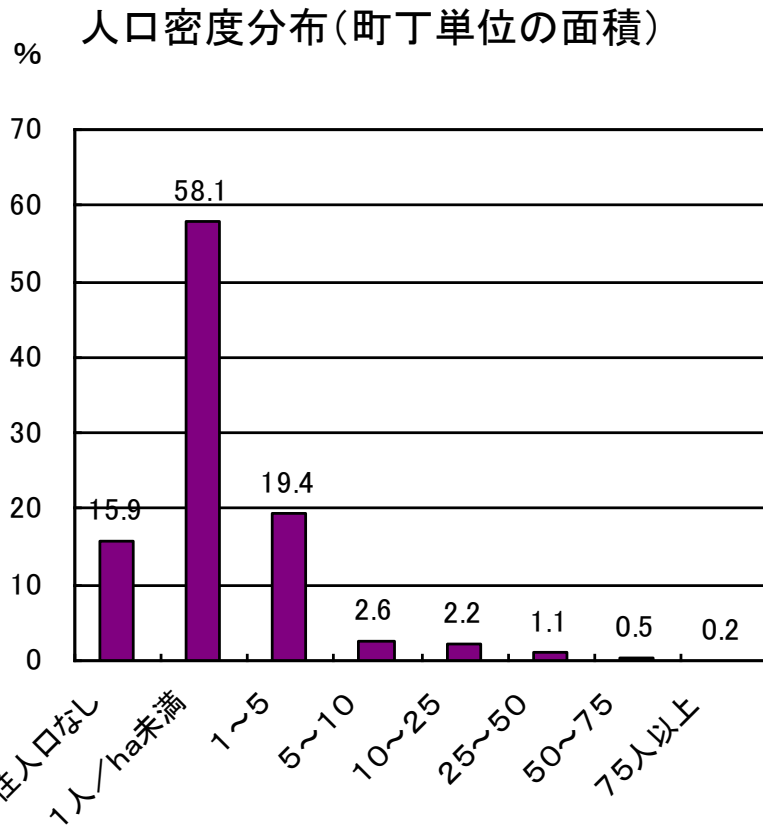
前回値であるが、平成20年はさらに増加(悪化)

図9 都市計画区分別空き家率



(資料)総務省「平成15年 住宅・土地統計調査」

図11 人口密度分布 (2000年国勢調査)



注) 面積は統計GISプラザによるデジタルデータ、1町丁あたり平均面積=146ha